

A 在宅患者が発熱し、PCR検査を受けた場合の初期対応

Aさん、86歳女性、要介護2、HDS-R14点のアルツハイマー型認知症と糖尿病あり。視力障害で要介護1の夫と二人暮らし。デイサービスに週2回、訪問看護を週1回、訪問介護を週2回利用して生活しており、月1回かかりつけ医に娘かヘルパー同伴で通院している。

その日の朝、37.8度の発熱と咳があったと夫からケアマネジャーに連絡あり。一人娘は電車で1.5時間のところに住んでおり、5日前の週末に遊びに来ていた孫が少し風邪気味だったという。ケアマネジャーは新型コロナ感染を心配して、受診をすすめたが、娘は「今日は用事があり、外来につれていけないが、明日ならつれていける」という。

翌日(2日目)朝にも発熱があり、娘同伴でかかりつけ医受診し、採血、レントゲン検査を行ったが、はっきりした陰影を認めず。念のためPCR検査を行い、解熱薬と抗菌薬を処方され、帰宅した。

かかりつけ医から、結果がでるのは明日(3日目)夜だと説明され、感染の可能性が否定できないので、念のためにそれぞれマスクをして、換気をして、なるべく離れて過ごすように指導があった。

A 討論ポイント

- 1 結果がでるための生活プランをどのようにしますか？
- 2 PCRの結果がでるまで、ご家族、関係者にどのようなことに注意して過ごすようにアドバイスしますか？
- 3 在宅の発熱者の初期対応について、どのようにすればよいでしょうか？